

平成25年度 第4期

事業報告書

自 平成25年4月1日

至 平成26年3月31日

公益財団法人 黒住医学研究振興財団

黒住医学研究振興財団は、平成22年7月1日より公益財団法人としてスタートし第4期目の本年度は、定款に従い下記に述べたような各事業を遂行した。

本年度は、理事会を、4月12日、5月7日、6月28日、9月27日、1月10日、2月21日、3月14日の計7回、評議員会を、4月26日、7月19日、3月14日の計3回開催した。また、各選考委員会は、9月20日、9月27日、2月21日、3月14日の計4回開催した。

各理事会・評議員会における主要な議題と決議は次の通りである。

【理事会】

第23回理事会（4月12日）書面表決 理事数12名 監事数2名
平成24年度事業報告(案)・平成24年度決算報告(案)の承認

第24回理事会（5月7日）書面表決 理事数12名 監事数2名
平成25年度・平成26年度の代表理事及び執行理事選任の件
代表理事（理事長）に中谷林太郎理事、執行理事（常務理事）に黒住忠夫理事を選任

第25回理事会（6月28日）出席者 理事11名 監事2名
1. 第49回小島三郎記念文化賞の予備選考
2. 第49回小島三郎記念文化賞候補者の業績説明担当委員の決定
3. 第21回研究助成金に係る分野別審査委員及び選考委員の確認
4. 平成25年度事業計画書、平成24年度決算書等における一部修正の件

第26回理事会（9月27日）出席者 理事11名 監事2名
1. 第49回小島三郎記念文化賞贈呈者の決定
2. 第21回研究助成金贈呈者の決定
3. 謝金規程（改正案）について

第27回理事会（1月10日）出席者 理事9名 監事2名
1. 平成26年度における会議及び事業計画の策定
2. 第49回小島三郎記念技術賞・第33回福見秀雄賞贈呈式における特別講演者の選定
3. 副理事長、選任の件：副理事長（執行理事）に河合忠理事を選任

第28回理事会（2月21日）出席者 理事10名 監事2名
1. 第33回福見秀雄賞贈呈者の決定
2. 第49回小島三郎記念技術賞選考委員の出席状況
3. 第49回小島三郎記念技術賞の予備選考
4. 平成26年度事業計画（案）・平成26年度予算（案）の承認
5. 研究助成金審査における改正（案）の件

第29回理事会（3月14日）出席者 理事8名 監事2名
1. 第49回小島三郎記念技術賞贈呈者の決定
2. 評議員候補者推薦の件
3. 研究助成金審査における改正（案）の件

【評議員会】

第7回評議員会（4月26日）出席者 評議員10名 理事2名 監事2名

1. 平成24年度事業報告(案)・平成24年度決算報告(案)の承認
2. 理事・監事選任の件

第8回評議員会（7月19日）書面表決 評議員数11名 表決評議員数10名
平成25年度事業計画書・平成24年度決算書における
内閣府の指導に基づく一部修正承認

第9回評議員会（3月14日）書面表決 評議員数11名 表決評議員数10名
平成26年度事業計画（案）・平成26年度予算（案）の承認

【各選考委員会の開催】

第21回研究助成金選考委員会（9月20日）出席選考委員7名
第21回研究助成金贈呈候補者の選考

第49回小島三郎記念文化賞選考委員会（9月27日）出席選考委員20名
第49回小島三郎記念文化賞受賞候補者の選考・決定

第33回福見秀雄賞選考委員会（2月21日）出席選考委員12名
第33回福見秀雄賞受賞候補者の決定

第49回小島三郎記念技術賞選考委員会（3月14日）出席選考委員23名
第49回小島三郎記念技術賞受賞候補者の決定

各事業の詳細は次の通りである。

I. 研究助成事業

本財団定款第4条第1項第1号に規定される研究助成事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する調査ならびに研究の領域でより優れた学術研究・業績テーマに対して助成するものである。

研究助成の対象は、医学関連の大学、教育機関、研究所、及び医療機関等において、当該事業の目的に従事している者から応募申請を募り、申請内容を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審議して研究助成の対象者を決定するものである。

当該事業は、平成5年度から開始しており、本年度の研究助成金選考委員会は、第21回目に当たり9月20日に開催し9月27日行なわれた理事会において第49回小島三郎記念文化賞受賞者とともに研究助成金の受贈者と金額を決定した。申請数は162件で、そのうち15件（15名）に研究助成金を贈呈することとした。

なお、贈呈式は平成25年10月25日東京會館にて行なわれた。
対象者の氏名、研究課題は次のとおりである。

【研究助成金の受贈者 第21回】

1. 飯野 ^{いいの かずみ} 和美

（所属機関）浜松医科大学附属病院検査部 助教 医学博士
（研究課題）「悪性褐色細胞腫の早期診断・予後予測マーカーの確立と臨床検査への応用」
（助成金額）80万円

2. 石橋 ^{いしばし おきむ} 宰

（所属機関）大阪府立大学大学院生命環境科学研究科応用生命科学専攻
生命機能化学分野 准教授 工学博士
（研究課題）「体液中マイクロRNAの直接定量に基づく新しい癌診断技術の開発」

（助成金額）80万円

3. ^{うちやま じゅんぺい}**内山 淳平**
(所属機関) 高知大学教育研究部医療学系基礎医学部門 助教 医学博士
(研究課題) 「ポイント・オブ・ケア診断を目指したバクテリオファージ
尾部吸着分子を利用した簡易迅速細菌検出技術の開発」
(助成金額) 80 万円
4. ^{おきよねだ つかさ}**沖米田 司**
(所属機関) 関西学院大学理工学部生命科学科生命医化学専攻 准教授 薬学博士
(研究課題) 「閉塞性肺疾患に関わる細胞表面マーカー分子の定量評価系の確立」
(助成金額) 80 万円
5. ^{おくむら かよ}**奥村 香世**
(所属機関) 国立大学法人帯広畜産大学畜産衛生学研究部門 助教 医学博士
(研究課題) 「結核菌仮想コンセンサスゲノムの構築と高解像度タイピング技術の確立」
(助成金額) 80 万円
6. ^{かまだ よしひろ}**鎌田 佳宏**
(所属機関) 大阪大学大学院医学系研究科機能診断科学 助教 医学博士
(研究課題) 「糖鎖生物学的手法を用いた非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD)
血液バイオマーカーの開発」
(助成金額) 80 万円
7. ^{しもさわ たつお}**下澤 達雄**
(所属機関) 東京大学医学部附属病院検査部 講師 医学博士
(研究課題) 「エピジェネティクス制御異常にもとづく高血圧病態診断法の開発」
(助成金額) 80 万円
8. ^{たけざわ ゆか}**竹澤 由夏**
(所属機関) 信州大学医学部附属病院臨床検査部 臨床検査技師
(研究課題) 「肝小胞体蓄積病(HERSD)により肝硬変を引き起こす
低フィブリノゲン血症の分子生物学的解析とその鑑別検査法の開発」
(助成金額) 80 万円
9. ^{たむら ゆういち}**田村 雄一**
(所属機関) 慶應義塾大学医学部循環器内科 特任助教 医学博士
(研究課題) 「新規バイオマーカー: ペントラキシン 3 を用いた肺高血圧症の早期発見」
(助成金額) 80 万円
10. ^{つじおか たかゆき}**辻岡 貴之**
(所属機関) 川崎医科大学検査診断学教室 講師 医学博士
(研究課題) 「造血管腫瘍における DNA メチル化阻害薬の治療効果を
予測できる因子の検索」
(助成金額) 80 万円
11. ^{とちぎ なおみ}**栃木 直文**
(所属機関) 東邦大学医学部病院病理学講座 講師 医学博士
(研究課題) 「接合菌症の病理診断における遺伝子補助診断法の確立」
(助成金額) 80 万円

12. ^{なかの りゅういち}中野 竜一
 (所属機関) 帝京大学医学部微生物学講座 助教 医学博士
 (研究課題) 「LAMP 法によるカルバペネマーゼ産生菌の迅速検出法の開発」
 (助成金額) 80 万円
13. ^{はしもと こうし}橋本 貢士
 (所属機関) 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
 メタボ先制医療講座 特任准教授 医学博士
 (研究課題) 「新規分子マーカーSiglec1 によるバセドウ病の
 再燃・再発の予測 <多施設による検討>」
 (助成金額) 80 万円
14. ^{ひらやま さとし}平山 哲
 (所属機関) 順天堂大学医学部臨床検査医学講座 准教授 医学博士
 (研究課題) 「コレステロール合成・吸収・異化マーカーは動脈硬化の予測因子か」
 (助成金額) 80 万円
15. ^{わきさか なおひろ}脇坂 尚宏
 (所属機関) 金沢大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科 講師 医学博士
 (研究課題) 「中咽頭癌のヒト乳頭腫ウイルス陽性率に対する疫学的調査と
 スクリーニングとしてのブラッシング法の有用性に関する研究」
 (助成金額) 80 万円

計 15 名 研究助成金総額 1,200 万円

II. 顕彰事業

本財団の定款第 4 条第 1 項第 2 号及び第 3 号に規定されている顕彰事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する優れた研究成果に対する顕彰である「小島三郎記念文化賞」と臨床検査技師及び衛生検査技師等において優れた検査方法、術式の開発に成果を収めた者と当該分野における人材の育成に優れた成果を収めた者に対する顕彰である「小島三郎記念技術賞」と「福見秀雄賞」があり、各賞とも毎年 1 回贈呈している。

①. 小島三郎記念文化賞 第 49 回の贈呈

小島三郎記念文化賞は、病原微生物学、感染症学、公衆衛生学その他これらに関連した領域において、学問的に顕著な業績で、しかも我が国の文化に貢献したと思われる研究に対して、贈呈するものである。

同賞の候補対象者については、大学の衛生学、公衆衛生学、微生物学、寄生虫学、感染症学、病理学、免疫血清学の教授、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、小島三郎記念文化賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、発表論文等を選考委員会で各分野の審査委員が各候補者の業績コメントを述べ、慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、昭和 40 年から開始しており、今年度の小島三郎記念文化賞選考委員会は、第 49 回に当たり 9 月 27 日に開催し同日行なわれた理事会において受賞者を決定した。

平成 25 年度における第 49 回小島三郎記念文化賞の候補対象者 7 名のうちから 1 名を決定したもので、この贈呈者の氏名、所属及び業績は次のとおりである。

なお、同賞の贈呈式は平成 25 年 10 月 25 日、東京會館にて行なわれた。

(氏名) (所属機関)

えぎき たかゆき
江崎 孝行

岐阜大学大学院医学系研究科再生分子統御学講座病原体制御分野
岐阜大学医学部病原微生物遺伝子資源保存センター長 (併任)
教授 医学博士

業績の題目 「病原細菌の分類手法の開発とそれを利用した微生物の社会基盤の確立」

②. 小島三郎記念技術賞 第48回の贈呈

小島三郎記念技術賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域において、優れた検査方法、術式の考案改良を行い、また、検査技術の普及発展に功績のあった実務者(技師)に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、ならびに論文等を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

平成25年度における第48回小島三郎記念技術賞の候補対象者15名のうちから贈呈者5名を決定したもので、この贈呈者の氏名、所属及び業績は次の通りである。

なお、同賞の贈呈式は平成25年5月17日、東京會館にて行われた。

(氏名) (所属機関)

いけもと としゆき
池本 敏行

大阪医科大学附属病院中央検査部 技師長 医学博士
業績の題目 「フローサイトメトリー法による細胞表面抗原解析に関する臨床研究」

おおつか よしひと
大塚 喜人

医療法人鉄蕉会亀田総合病院臨床検査部 部長 医学博士
業績の題目 「Coryneform bacteria の日和見病原菌としての
臨床的意義の解明と検査法の確立」

おきだ まこと
長田 誠

山梨大学医学部附属病院検査部 臨床検査技師 医学博士
業績の題目 「日常検査における研究テーマの発掘と、
血小板機能に関連する臨床、基礎研究への貢献」

にたんだたかお
二反田隆夫

神戸大学医学部附属病院病理部 臨床検査主任技師 医学博士
業績の題目 「ウイルス、特に HIV に対する薬剤感受性試験法の確立と
新規抗エイズ薬の同定」

やぎ せいじ
八木 靖二

がん研有明病院臨床検査センター 主任
業績の題目 「尿沈渣成分の形態解析による臨床的意義の確立とその技術指導と啓発活動」

③. 福見秀雄賞 第32回の贈呈

福見秀雄賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、かつ後進の指導育成に貢献あった者に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者、福見秀雄賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、職歴、ならびに論文等の概略を確認し選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

平成25年度における第32回福見秀雄賞の候補対象者15名のうちから贈呈者4名を決定したもので、この贈呈者の氏名、所属は次のとおりである。なお、同賞の贈呈式は平成25年5月17日、小島三郎記念技術賞の贈呈と併せて東京會館にて行われた。

(氏名) (所属機関)

おさき しげあき 小崎 繁昭 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 元 会長

たにぐち かおる 谷口 薫 学校法人山陽女学園山陽女子短期大学臨床検査学科 准教授

みやぎ けいしょう 宮城 景正 社会医療法人仁愛会浦添総合病院 元 副院長
現 株式会社 オーション・ヘルス・コーポレーション 代表取締役社長

やまもと よしかず 山本 慶和 天理医療大学医療学部臨床検査学科 特任講師

④. 小島三郎記念技術賞 第49回の選考および決定

小島三郎記念技術賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域において、優れた検査方法、術式の考案改良を行い、また、検査技術の普及発展に功績のあった実務者（技師）に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、ならびに論文等を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、昭和41年から開始しており、平成26年度における第49回小島三郎記念技術賞の推薦の受付は、平成25年12月より平成26年2月7日まで行い、その後同選考委員会を3月14日に開催し、同日行なわれた理事会において候補対象者20名のうちから贈呈者5名を決定した。

なお、同賞の贈呈式は平成26年5月30日、東京會館にて開催の予定である。

(氏名) (所属機関)

うみだ かずひと 上田 一仁 市立芦屋病院 臨床検査科 技師長 保健学博士
業績の題目 「免疫学的異常反応の解析、並びに自己抗体を標的とした癌のプロテオーム解析」

しのぶき みのる 篠崎 稔 東邦大学医療センター大森病院 病理部 検査技師長
業績の題目 「深在性真菌症の病理診断を目的とした遺伝子補助診断法の開発と
その応用に関する研究」

のぶき つかさ 野崎 司 東海大学医学部付属病院 診療技術部 臨床検査技術科 科長補佐
業績の題目 「尿沈渣検査の研究および尿沈渣検査・寄生虫検査技術の教育と後進の指導育成」

まつもと ともこ 松本 智子 奈良県立医科大学 小児科学教室 教室職員 博士研究員 医学博士
業績の題目 「凝固機能評価法の確立と後天性凝固因子インヒビターにおける
抑制メカニズムの解明」

り えつこ 李 悦子 徳島大学病院 輸血・細胞治療部 主任臨床検査技師
業績の題目 「フローサイトメトリーを用いた血液型亜型の抗原量解析と新規HLAアレルの発見」

⑤. 福見秀雄賞 第33回の選考および決定

福見秀雄賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、かつ後進の指導育成に貢献あった者に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者、福見秀雄賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、職歴、ならびに論文等の概略を確認し選考委

員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、昭和 55 年から開始しており、平成 26 年度における第 33 回福見秀雄賞の推薦の受付は、平成 25 年 12 月より平成 26 年 2 月 7 日まで行い、その後同選考委員会を 2 月 21 日に開催し同日行なわれた理事会において候補対象者 15 名のうちから贈呈者 5 名を決定した。なお、同賞の贈呈式は平成 26 年 5 月 30 日、小島三郎記念技術賞の贈呈と併せて行なう予定である。

(氏 名)

(所 属 機 関)

おぬま としみつ
小沼 利光 東京都済生会向島病院 院長補佐

しもむら ひろじ
下村 弘治 文京学院大学大学院 保健医療科学研究科 教授 医学博士

ながさこ てつろう
長迫 哲朗 福岡市立病院機構福岡市民病院 検査部 前 技師長

やまもと さだあき
山本 貞明 医療法人社団睦心会あさなぎ病院 検査室 臨床検査技師

わかばやし まりこ
若林真理子 前 公益財団法人新潟県保健衛生センター 事務局次長 臨床検査技師

Ⅲ. 学術講演会

平成 25 年度は、5 月 17 日に東京會館にて「第 48 回小島三郎記念技術賞ならびに第 32 回福見秀雄賞」贈呈式の特別講演として、杏林大学 医学部長で第一内科 教授の後藤 元先生に「1 万症例からみた耐性菌の動向 —四半世紀の記録— 」と題してご講演いただいた。

Ⅳ. 公益財団法人登記後の対応

- ①事業報告書等に係る提出書（1. 財産目録、2. 役員等名簿、3. 理事、監事及び評議員に対する報酬等の支給の基準を記載した書類、4. 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 129 条第 1 項(同法第 199 条において準用する場合を含む。)に規定する計算書類等、5. 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第 28 条第 1 項第 2 号に掲げる書類、6. 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第 28 条第 2 号及び第 3 号に掲げる書類、7. 滞納処分に係る国税及び地方税の納税証明書）を平成 25 年 7 月 1 日に内閣府へ提出した。
- ②事業計画書等に係る提出書（1. 事業計画書、2. 収支予算書、3. 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類、4. 1 から 3 までに掲げる書類について理事会、評議員会の承認を受けたことを証する書類）を平成 26 年 3 月 31 日に内閣府へ提出した。

以上